



2024.3 Vol.58

GITeC NEWS

GITeC 岐阜県産業技術総合センター
Gifu Prefectural Industrial Technology Center

開催報告

令和5年度 技術セミナー 「真円度測定機、共焦点顕微鏡の活用方法」

本年度導入した真円度測定機と共焦点顕微鏡は、令和6年4月より本格的に企業の皆様向けのサービスを開始する予定です。これに先立って、これら測定機の機能・活用方法についてご紹介するセミナーを開催しました。

機械金属関連の企業では、作製する部品表面の形態偏差（真円度、うねり、粗さ等）を高精度に測定する必要があります。今回のセミナーでは、各測定機メーカーの講師を招聘し、形態偏差を測定する原理、各測定器の機能と活用方法について解説して頂きました。セミナーの最後には、各測定機の実演と参加者が任意で持参されたサンプルの試し測定を行い、盛況のうちにセミナーを終えました。

【日 時】 令和6年2月28日（水） 13:15 ～ 16:10

【場 所】 岐阜県産業技術総合センター

【参加者】 18名

【内 容】 〈講演1〉 真円度測定機による形状測定・評価の方法

講師：株式会社 東京精密 計測事業推進部 矢島 聖丈氏

〈講演2〉 共焦点顕微鏡を用いた表面観察と3D形状測定
の事例紹介

講師：レーザーテック株式会社

共焦点システムソリューション部 小堀 亮氏

〈実 演〉 真円度測定機と共焦点顕微鏡の操作説明、体験



写真：セミナーの様子



本装置は公益財団法人
JKAの補助を受けて導入
しました。

問い合わせ先

機械部

開催報告

令和5年度 次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修 「光造形3Dプリンタ活用」

県内製造業を主な対象として、「光造形3Dプリンタ活用」研修を開催しました。製造現場では、3Dプリンタを活用した製品開発が注目されています。今回は講演により光造形3Dプリンタ製品の特長や活用方法の知識を深めて頂くとともに、実際に光造形3Dプリンタを使用した造形を見学頂き、作業時の注意点を学んで頂きました。質疑応答が活発に行われ、盛況のうちに研修を終えました。

【日 時】 令和6年2月21日（水） 13:30 ～ 16:00

【場 所】 岐阜県産業技術総合センター

【参加者】 7名

【内 容】 〈講演1〉 3次元プリンタの最新情報のご提供

講師：Brule Inc. セールスダイレクター 林 健吾氏

〈講演2〉 Formlabs製品のご紹介と活用方法

講師：Formlabs Inc. シニアアプリケーションエンジニア
小林 俊亮氏

〈実 演〉 光造形3Dプリンタの操作説明



写真：研修の様子

問い合わせ先

次世代技術部

岐阜県は、大学等や県試験研究機関と共同で研究開発等を行うオープンイノベーションに取り組む県内中小企業を支援する「伴走支援型イノベーション創出推進事業」を立ち上げました。大学や公設試験研究機関等の技術シーズや他社の開放特許等を活用して、製品の試作開発や生産現場の設備導入等の事業を支援します。

この補助事業では、当センターを含む県試験研究機関が分析や評価、助言等の伴走支援をいたしますので、企業単独での開発と比べて早期の現場導入・事業化につなげる効果も期待できます。補助金の活用をご検討される際は、当センターにもご相談ください。

伴走支援型イノベーション創出推進事業補助金の概要

- 【補助対象事業】① 試作ステージ：技術シーズ・開放特許等の実用性を検証するための試作開発事業
② 実装ステージ：技術シーズ・開放特許等を企業現場へ実装するための設備導入や周辺技術開発等を行う事業

【補助対象者】県内中小企業等

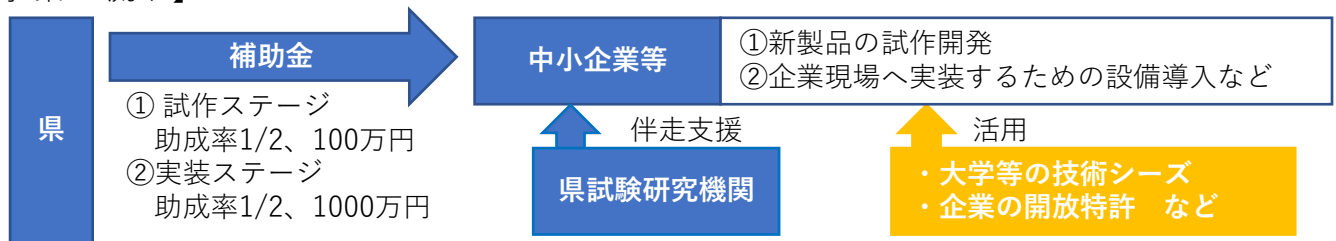
【補助率】1/2

【補助額上限】① 試作ステージ：100万円 / ② 実装ステージ：1000万円

【補助条件】大学・公設試等の技術シーズ又は企業の開放特許等を活用すること

【スケジュール】募集：令和6年3月22日（金）～5月7日（火）、補助期間：6月～2月末（予定）

【事業の流れ】



（問合せ先：県庁商工労働部 産業イノベーション推進課）

ぎふ技術革新センター運営協議会 共同研究助成事業 新規テーマ募集中

「ぎふ技術革新センター運営協議会」は「ぎふ技術革新センター」を活用した産学連携活動を活性化する目的で、平成23年に設立されました。セミナーや研修会などの開催の他、特別会員、正会員は、共同研究、依頼試験や機器利用などの助成事業を利用することができます。

現在、共同研究助成事業の令和6年度新規テーマを4月15日（月）まで募集をしています。申請できるのは特別会員・正会員のみですが、新年度を機に正会員の入会手続き（会員区別の切替えを含む）を行っていたければ、申請することができます。入会にあたっては、助成金の採択／不採択に関わらず、本協議会の主旨に賛同いただき入会をお願いします。協議会事業や入会の詳細は、協議会事務局までお問い合わせください。

ぎふ技術革新センター運営協議会 共同研究助成事業の概要

ぎふ技術革新センター等を活用し、新技术・新製品開発等の共同研究を行う研究会（2者以上の機関で構成）に対し、研究費を助成します。

- ・ 最長2年度の助成、助成率10/10
- ・ 助成額は、初年度目が上限300万円/年、2年度目は初年度交付額の2/3が上限
- ・ 研究会の代表者（助成対象者）は協議会の特別会員もしくは正会員

（問合せ先：産学連携部（ぎふ技術革新センター運営協議会事務局））